

平成30年北海道胆振東部地震による被害の状況について

平成30年10月5日

北海道総務部危機対策課

1 地震の概要

9月6日午前3時7分、胆振地方中東部、深さ37キロメートルを震源とするマグニチュード6.7、最大震度7を記録する大規模な地震が発生。

<<各地の震度>>

震度7：厚真町

震度6強：安平町、むかわ町

震度6弱：札幌市東区、千歳市、日高町、平取町

震度5強：札幌市清田区・白石区・手稲区・北区、苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新ひだか町、新冠町

震度5弱：札幌市厚別区・豊平区・西区、函館市、室蘭市、岩見沢市、登別市、伊達市、北広島市、石狩市、新篠津村、南幌町、由仁町、栗山町、白老町

2 被害等の状況（平成30年10月5日 10時30分現在）

（1）概要

区 分		内 容	
人的被害	死 者	41人	厚真町36、苫小牧市2、新ひだか町1、むかわ町1、札幌市1
	負 傷 者	691人	重傷17、中等傷8、軽傷666
住家被害	全 壊	385件	厚真町192、安平町105、札幌市51、むかわ町21、北広島市14、江別市1、千歳市1
	半 壊	992件	安平町363、厚真町278、札幌市234、むかわ町49、日高町45、江別市10、北広島市9、由仁町2、平取町2
	一部損壊	7,409件	札幌市2,785、安平町2,450、厚真町776、むかわ町588、日高町290、北広島市117、千歳市110、平取町96 ほか
区 分		最 大	現 在
住民避難	避難所数	128市町村、768箇所	5市町、13箇所
	避難者数	累計 16,649人	462人
ライフライン	道 路	通行止め 国 道：4路線 4区間 道 道：14路線 20区間 高速道路：4路線 6区間	通行止め 国 道：通行止めなし 道 道：6路線 9区間 高速道路：通行止めなし
	鉄 道	在来線・新幹線 全面運休	日高線の一部を除き平常運行
	空 港	新千歳：国内線・国際線 全便欠航 その他：一部欠航	通常運航
	電 気	停電 295万戸（道内全域）	なし
	水 道	全面断水 2町 約8,000戸 一部断水 43市町村 約54,000戸以上	全面断水 なし 一部断水 1町 48戸（厚真町48戸）

(2)被害額等

(道分及び市町村分)

【平成30年10月5日時点】

区 分	箇所(件)数	被害額 (百万円)			備 考		
		地震関係	停電関係	計			
総務部	施設被害	147	52	2	54	庁舎、私立文教施設等の損壊	
総合政策部	施設被害	12	2,617	8	2,625	苫小牧港等の損壊	
環境生活部	施設被害等	-	5,166	-	5,166	水道施設、文化施設等の損壊	
保健福祉部	施設被害等	82	345	7	352	社会福祉施設等の損壊	
経 済 部	商業被害	-	1,068	10,849	11,917	建物・設備の損壊、商品の廃棄等	
	工業被害	-	664	1,576	2,240	建物・設備の損壊、製品の廃棄等	
	その他	-	10,263	1,131	11,394	建物・設備の損壊、原材料の廃棄等	
	小 計	-	11,995	13,556	25,551		
農 政 部	農作物被害	216ha	269	-	269	水稻の埋没、トマトの落果	
	収穫物被害	353t	調査中	54	54	馬鈴しょ、かぼちゃ等の廃棄	
	家畜被害	377,782頭・羽	調査中	180	180	鶏・豚等のへい死、乳用牛の廃用	
	畜産物被害	23,437t	調査中	2,363	2,363	生乳、枝肉・卵の損失	
	営農施設被害	2,394	1,895	-	1,895	畜舎等の損壊	
	農協等施設被害	36	2,846	-	2,846	共同利用施設の損壊	
	地方公共団体施設被害	1	162	-	162	競馬場の損壊	
	農地・農業用施設等被害	301	9,466	-	9,466	農地への土砂堆積、用排水路等の損壊	
	採草放牧地被害	0.3ha	1	-	1	採草放牧地の崩壊	
	小 計	-	14,639	2,597	17,236		
水産林務部	漁港施設	17	1,014	-	1,014	漁港施設の損壊	
	水産施設	9	5	2	7	水産施設、共同利用施設の損壊	
	種苗・水産物等	15	-	10	10	畜養魚のへい死、冷凍品の溶解等	
	林地・治山施設	152	22,522	-	22,522	林地崩壊、治山施設の損壊等	
	林道施設	221	4,775	-	4,775	林道の損壊等	
	林業・林産施設	14	62	-	62	木材加工、特用林産施設等の損壊等	
	特用林産等	33	0	82	82	きのご類の廃棄等	
	小 計	461	28,378	94	28,472		
建 設 部	公共土木施設等	河川	94	43,532	-	43,532	河道埋塞等
		道路	371	56,096	-	56,096	崩土除去等
		橋梁	24	2,057	-	2,057	橋梁損傷等
		その他	66	24,430	-	24,430	下水道・公園の損壊、堆積土砂の排除等
	小 計	555	126,115	-	126,115		
企業局	施設被害	4	128	-	128	水力発電施設、工業用水道施設の損壊	
教育庁	施設被害	346	3,233	1	3,234	学校、社会教育施設、文化財の損壊	
合 計		-	192,668	16,265	208,933		

※国の直轄事業は計上していません。

(3) その他：交通や観光等への影響

区 分	内 容																														
交通関係 (総合政策部)	《鉄・軌道》 ・全線運休（JR北海道、貨物札幌市函館いさりび） （運転再開：9月7日 一部運行再開） 《バス》 ・一般路線・都市間ともに主要バス事業者のほぼ全線運休 （運転再開：9月8日 ほぼ通常運行） 《フェリー》 ・通常運航 《航空・空港》 ・新千歳空港ターミナルビル閉館（開館：9月7日10時） ・新千歳空港発着便全便欠航 （運航再開：国内線：9月7日、国際線：9月8日）																														
商工業における影響額 (経済部)	・商工業において、停電により営業（操業）を取りやめたことによる売上（出荷）への影響額を推計。 影響額 約1,318億円																														
観光被害等 (経済部) ※調査時点： 9月30日現在	《観光施設の被害》[北海道経済部観光局調べ] (単位：件) <table border="1" data-bbox="421 1099 1099 1229"> <thead> <tr> <th>宿泊施設</th> <th>道の駅</th> <th>観光施設</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>152</td> <td>35</td> <td>59</td> <td>20</td> <td>266</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1184 1099 1370 1229"> <thead> <tr> <th>被害額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>253百万円</td> </tr> </tbody> </table> 《キャンセルの状況》[観光被害対策連絡会調べ] <table border="1" data-bbox="421 1312 1452 1570"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>キャンセル数</th> <th>影 響 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿 泊 施 設</td> <td>1,149千人泊</td> <td>14,027百万円</td> </tr> <tr> <td>観 光 ・ 体 験 施 設</td> <td>210千人</td> <td>920百万円</td> </tr> <tr> <td>フ ェ リ ー ・ 遊 覧 船</td> <td>33千人</td> <td>53百万円</td> </tr> <tr> <td>観 光 バ ス</td> <td>9千台</td> <td>795百万円</td> </tr> <tr> <td>レ ン タ カ ー</td> <td>38千台</td> <td>703百万円</td> </tr> </tbody> </table> ◎観光消費影響額の推計 [北海道経済部観光局] 約356億円 ※宿泊施設のキャンセル数をもとに、交通費や飲食・土産物消費などを含めた、観光消費の影響額を推計。	宿泊施設	道の駅	観光施設	その他	計	152	35	59	20	266	被害額	253百万円	区 分	キャンセル数	影 響 額	宿 泊 施 設	1,149千人泊	14,027百万円	観 光 ・ 体 験 施 設	210千人	920百万円	フ ェ リ ー ・ 遊 覧 船	33千人	53百万円	観 光 バ ス	9千台	795百万円	レ ン タ カ ー	38千台	703百万円
宿泊施設	道の駅	観光施設	その他	計																											
152	35	59	20	266																											
被害額																															
253百万円																															
区 分	キャンセル数	影 響 額																													
宿 泊 施 設	1,149千人泊	14,027百万円																													
観 光 ・ 体 験 施 設	210千人	920百万円																													
フ ェ リ ー ・ 遊 覧 船	33千人	53百万円																													
観 光 バ ス	9千台	795百万円																													
レ ン タ カ ー	38千台	703百万円																													
イベント (経済部)	《イベントの中止状況》 ・39件 ※一部中止を含む。延期を含まない。 はこだてグルメサーカス2018、釧路大漁どんぱく、さっぽろオータムフェスト2018（一部中止） など																														

台風第25号に係る道の対応及び留意事項

H30.10.5

総務部危機対策課

1 道の体制等

平成30年10月 5日（金）

危機管理会議（ネット会議）

* 気象台、関係振興局、市町村

北海道災害対策本部員会議（TV会議）

* 知事、副知事、各部長等、各振興局長、防災関係機関

2 危機対策支援員等の派遣

【危機対策課から関係振興局への危機対策支援員等の派遣】

元自衛官である危機対策支援員等を派遣し、地域での情報把握や危機対策課からの指示伝達、被災市町村への助言などを実施。

胆振総合振興局	小野寺 功	危機対策支援員
日高振興局	北村 昌也	危機対策支援員
渡島総合振興局	岡 昭雄	危機対策支援員
十勝総合振興局	佐藤 法夫	危機対策支援員
釧路総合振興局	野村 誠也	危機対策支援員
根室振興局	生江 孝之	危機対策推進幹

【各振興局から被災市町村へ派遣する支援員（リエゾン）】

市町村へリエゾンを派遣する場合は、気象状況に十分留意し、早めの派遣を行っていただきたい。

〔厚真町、安平町、むかわ町は、職員派遣中〕

3 留意事項

- ・ 市町村に次の事項を伝達し、住民への呼びかけに努める。

避難情報の発令は早めに行ってください。特に、要配慮者の方への避難準備・高齢者等避難開始は早めの発令をしてください。

なお、災害が発生した場合や災害の発生が切迫しており、屋外への移動がかえって命に危険を及ぼしかねない場合には、屋内待避等の安全確保もあわせて指示してください。

台風第21号や北海道胆振東部地震により被害の発生した地域や復旧作業を実施している地域は特に警戒してください。

平成30年北海道胆振東部地震に関する水道施設の被害状況及び対応状況

北海道環境生活部

10月5日 15時00分 現在

1 断水被害の概要

区 分		10月5日(金) 15:00現在	9月26日(水) 15:00現在	9月6日(木) 【地震発生日】
断水市町村数		1 振興局 1 町	2 振興局 3 市町	1 3 振興局 4 4 市町村 [45→44]
断水戸数		48 戸	353 戸	68,335 戸 [57,221→68,335]
内訳	水道施設被害	48 戸	353 戸	24,826 戸 [24,824→24,826]
	停電が原因	0 戸	0 戸	43,509 戸 [32,397→43,509]

2 断水被害のある市町村の状況

振興局	市町村	地区	水道の種別	被害状況			応急給水等の対応状況	備考
				原因	状況	影響戸数(人数)		
胆振	厚真町	厚真地区	簡易水道	浄水場機能不全 水道管路の破損	断水	48 戸 [202 戸→48 戸] 【最大:1,969 戸断水】	<ul style="list-style-type: none"> 町内 6カ所にて応急給水実施(自衛隊、日水協) 富里浄水場(新設):土砂に埋まり状況確認中 厚真地区:新町浄水場を再稼働(9/12) 管路の漏水調査、修繕工事を実施中 1,143 戸断水解消(一部飲用制限) ※25 戸は給水栓損壊 上厚真地区:上厚真浄水場に異常なし 全戸(753 戸)断水解消 	9/7~9 先遣隊として道職員1名と日水協道支部3名を派遣 9/10~13 道職員2名を派遣 9/13~21 道職員2名を派遣 9/24 道職員1名を派遣 9/27,10/4 道職員2名を派遣 9/9 日水協道支部では現地対策本部を設置(安平町役場内) 9/12 日水協道支部では現地対策本部の分室を設置(厚真町役場内) 9/21 日水協道支部の現地対策本部を厚真町に移転

計 1 振興局 1 町

48 戸

注1) []内は前回の本部員会議報告(9/26)からの変化を記載

注2) 安平町は9/29で断水解消

注3) 札幌市では、地震による地盤沈下により家屋、道路等が大きく損壊した地域で、地域の復興に合わせて水道の復旧を行う予定の戸数などについては、断水戸数として計上しない取扱としている

注4) 断水戸数は市町村において現時点で整理された数値

2 断水が解消・回避された市町村

10月5日 15時

振興局	市町村	地区 (現在給 水人口)	水道の 種別	被害状況			対応状況	復旧状況
				原因	断水状況 (期間)	影響戸数 (人数)		
石狩	石狩市	花川北配 水場地区	上水道	停電 自家発電設 備故障	断水	11,000戸	自家発電設備の復旧	断水解消
	江別市	上江別浄 水場給水 地区	上水道	停電	断水	23,500戸 (51,000人)	通電開始による	断水解消
	恵庭市		上水道	停電	断水	14戸	通電開始による	断水解消
	札幌市	8地区	上水道	停電 水道管破損	断水	16,049戸 108戸 15,941戸	通電再開 破損箇所修繕による	断水解消
後志	喜茂別町		簡易水道	停電	断水	35戸	自家発電設備用燃料 到着による	断水解消
	京極町		簡易水道	通電	断水	50戸	—	断水解消
	余市町		上水道	通電	断水	50戸	—	断水解消
	赤井川村		簡易水道	通電	断水解消 (9/7)	65戸	—	断水解消
	小樽市	奥沢 北手宮 伍助沢	上水道	停電	断水	48戸	通電再開による	断水解消 (9/7 23:00)
空知	栗山町		上水道	水道管破損	断水	2戸	破損箇所修繕による	断水解消
	三笠市		上水道	停電	断水	100戸	通電再開による	断水解消
	沼田町		上水道	停電	断水	112戸	通電再開による	断水解消
	秩父別町		簡易水道	通電	断水	10戸	—	断水解消 (9/7 1:00)
	夕張市	楓地区 南清水 沢地区	上水道	通電	断水	4戸	—	断水解消 (9/6 20:30)
	浦臼町 雨竜町		上水道 (西空知広域 水道企業団)	停電	断水	48戸	通電再開による	断水解消 (9/8 6:30)
渡島	函館市		上水道	停電	断水	912戸	通電再開による	断水解消 (9/7 11:10)
檜山	上ノ国町		簡易水道	停電	断水	6戸	通電再開による	断水解消 (9/7 15:30)
胆振	登別市		上水道	停電	断水	30戸	通電再開による	断水解消
	伊達市		上水道	停電	断水	300戸	通電再開による	断水解消
	壮瞥町		簡易水道	停電	断水	10戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)
	洞爺湖町		上水道	停電	断水	20戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)
	室蘭市		上水道	停電	断水	2,910戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)
	むかわ町		簡易水道 上水道	水道管路の 破損	断水	1,031戸	破損箇所修繕による	断水解消 (9/12 17:30)
	安平町		上水道	水道管路の 破損	断水	3,593戸	破損箇所修繕による	断水解消 (9/29)
留萌	羽幌町		上水道	停電	断水	3,376戸	通電再開による	断水解消 (9/7 7:00)
	増毛町	暑寒沢 湯ノ沢	上水道	停電	断水	17戸	通電再開による	断水解消 (9/8 10:10)
宗谷	浜頓別町		簡易水道	停電	断水	4戸	通電再開による	断水解消 (9/7 8:45)
オホー ツク	紋別市	渚滑地区	簡易水道	停電	断水	7戸	自家発電装置稼働に よる	断水解消
	佐呂間町	佐呂間地 区	簡易水道	停電	断水	60戸	自家発電装置稼働に よる	断水解消
	津別町	2カ所 活汲・相	簡易水道	停電	断水	17戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)
	置戸町	2カ所 川南・境 野	簡易水道	停電	断水	20戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)

上川	幌加内町		簡易水道	停電	断水	1戸	浄水処理再開（手動による薬品注入）による	断水解消
	愛別町		簡易水道	停電	断水	10戸	通電再開による	断水解消
	美瑛町		上水道	停電	断水	4戸	自家発電装置稼働による町が1戸にポリタンクで直接給水	断水解消
日高	平取町	本町地区	簡易水道	濁水発生	断水	500戸※	濁水解消のため20時通水再開	断水解消
		本町地区 振内地区	簡易水道	濁水発生	水道管路の破損	760戸	破損箇所修繕による	断水解消
	浦河町		上水道	停電	断水	55戸	通電再開による	断水解消
	日高町		上水道	水道管破損 浄水施設 損傷	断水	1,530戸	損傷箇所応急修繕による	断水解消 (9/16 23:00)
十勝	更別村		簡易水道	停電	断水	1戸	通電再開による	断水解消 (9/7 1:15)
	音更町	西部地区 東部地区	簡易水道	停電	断水	4戸 1戸	自家発電装置稼働による	断水解消 (9/6 19:00)
	池田町		上水道	停電	断水	45戸	通電再開による	断水解消 (9/7 1:00)
	帯広市	太平地区	簡易水道	停電	断水	1戸	通電再開による	断水解消 (9/7 10:45)
釧路	釧路町	知方学 仙鳳趾	簡易水道	停電	断水	4戸 50戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)

13振興局 43市町村

約35,718戸以上

※平取町では 当初、停電による濁水で1,000戸の断水しており、一旦解消したが、再び施設の破損により760戸断水が生じた戸の内、500戸は当初停電による断水1,000戸と重複していることから、当該500戸を除いた数字を記載している。

$$\left(\begin{array}{l} \text{平取町断水戸数} \\ \text{(①当初停電)} \end{array} 1,000 \text{戸} + \begin{array}{l} 760 \text{戸} \\ \text{(②施設)} \end{array} - \begin{array}{l} 500 \text{戸} \\ \text{(①、②の重複)} \end{array} = \underline{1,260 \text{戸}} \text{ (町の公式断水戸数)} \right)$$

3 断水に至っていない市町村(当初、断水との情報があつた市町村)

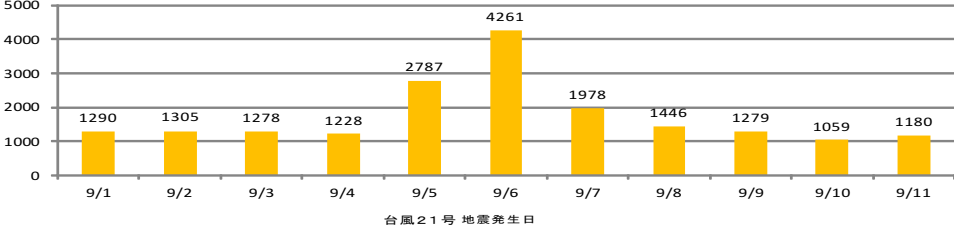
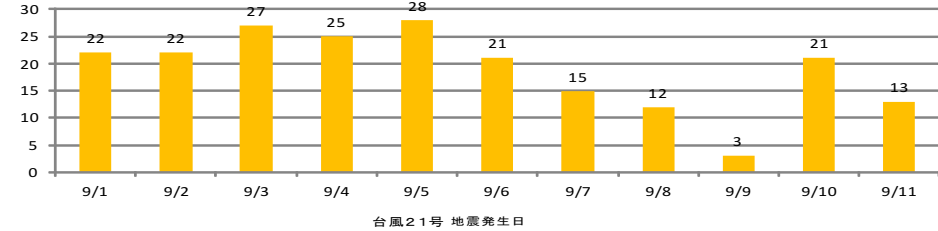
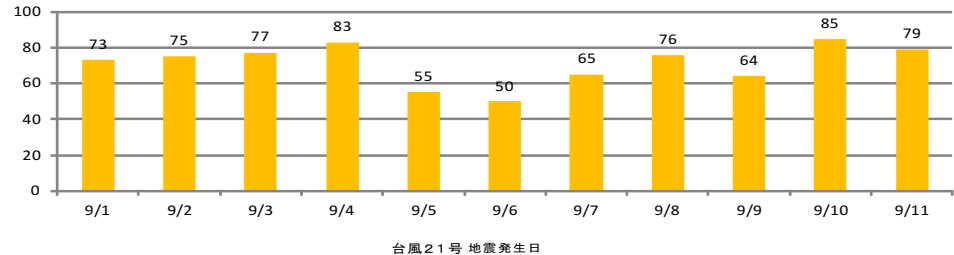
空知	赤平市		上水道	停電	断水	全戸 (約4,200戸) (11,000人)	14:20通電再開による	断水回避
	南幌町		上水道 (長幌上水道企業団)	水道管破損	断水	不明	精査の結果、断水に至っていないことを確認	断水回避
上川	中富良野町		簡易水道	停電	断水	6~8戸	配水池容量に余裕があるため	断水回避

2振興局

2市町

4,208戸

平成30年北海道胆振東部地震と治安情勢

項目	内容
1 趣 旨	北海道胆振東部地震が発生した平成30年9月6日以後の治安情勢を、当該発生日の前後の期間（9月1日から9月11日）における110番通報受理件数、交通事故情勢、犯罪情勢の3つの視点から分析した。
2 分析結果	<p>(1) 全般情勢 地震発生後、110番通報が一時的に増加したが、犯罪及び交通事故はそれぞれ減少した。</p> <p>(2) 個別情勢</p> <p>ア 110番通報受理件数</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震発生日には、平常時の約4倍に当たる4,261件を受理し、地震関連の通報は2,000件を超えた。 地震関連の通報内容は、「停電の復旧の見込み」や「避難場所の問合せ」が多かった。 3日目以降は平常となった。  <p>【図1 110番通報受理件数】</p> <p>イ 交通事故情勢</p> <ul style="list-style-type: none"> 信号機滅灯中（9月6日から9月9日）の人身交通事故は減少した。 信号機滅灯中の事故類型は、「出会い頭」事故が顕著である。  <p>【図2 交通事故（人身）発生件数（9月30日現在）】</p> <p>ウ 犯罪情勢</p> <ul style="list-style-type: none"> 分析にかかる期間中の犯罪発生は、地震発生日が50件で最も少なかった。 停電に伴う発電機の使用を原因とした一酸化炭素中毒による死亡事故が3件発生した。  <p>【図3 刑法犯認知件数（10月1日現在。数値は手集計。）】</p>